

2025年4月30日

2024年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 地域ボランティア団体“うず”

代表者・役職名 氏名 安部さとみ・代表

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクトの名称

SHGs ～サスティナブル・ハピネス・ゴールズ～(持続可能な幸福)をめざして！

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

代表の安部が毎年春に行ってきた、福島原発事故の余波で早逝した娘の命日コンサート「陽々生記念日コンサート」をきっかけに、原発反対のみならず、原発の要らなかった社会を作れなかった現実に対し、何ができるかを模索する中で、事故当時言われていた「電気は足りてる、愛が足りない」という発想をもとに、2022年12月仲間とともに設立した。現在会員は15名で活動中。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

日本青少年研究所が2018年に子ども達を対象に行ったアンケート「自分に価値があると思うか？」にアメリカは53.2%、中国は27.9%、韓国は48.5%が「YES」と答えたが、日本の子ども達は9.6%であった。こうした日本の子どもたちの問題だけでなく、現代は、地球環境問題、次世代エネルギーの問題などの状況にあって、未来が危ぶまれている。そこで、未来を支える子どもたちに、自然に対する愛や畏敬の念を持ち、五感を働かせアーティスティックな感性を育みながら、科学的な知識も学び、バランスの良い成長の機会を与えたい。そのために、子どもたちと、社会で活躍してきた様々な感性を持った大人たちとの対話の場を創出することを目的として本事業を実施した。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

SHGsを目標に定め、一人一人の幸福感を高め、地域、日本、世界へと、その思いを広げ、自然と人との持続可能な共生の世界を創るためのイベントを行う。

- 第12回陽々生記念日コンサート～今伝えたいいのちと地球のこと～(2024.4.20実施)
- うずうずの森 森の図書館～初夏の森でネイチャーゲーム&コンサート～(2024.5.26実施)
- 知りたいッ!! みたいッ!! 深海生物ッ!!～教えて深海先生～(2024.8.10実施)
- トワイライトウェルネス～うずうずの森 ネイチャーゲーム&コンサート～(2024.10.27実施)
- 再エネ自給率80%～デンマーク・ロラン島から吹く風～(2025.1.12実施)
- SHGsはお腹の中から!～簡単味噌作りワークショップ～(2025.3.20実施)

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

6回のイベントの参加人数は、1→28名(うち子ども10名)、2→34名(子ども18名)、3→22名(子ども8名)、4→12名(子ども0名)、5→75名(子ども10名)、6→46名(子ども21名)で、総計217名(うち子ども67名)であった。各イベントの中で、活動や学び 音楽を通して、一人一人の個性を發揮しながらのコミュニケーションの場作りによって、未来の地球を担う子どもたちの健全育成や、保護者の皆さんと一緒に地域の活性化、環境意識の向上などが計られ、自然と人との持続可能な、幸福感に満ちた共生の世界を実現できる場を創出する場を提供できた。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

イベントの内容的にはとても良かったとの声も多く聞かれましたが、もっと人が集まったのではないかとの反省もありました。今後のあり方として、各イベントごとに、内容に合った集客ができるよう、広報活動などにも力を入れていきたいと感じました。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

- ・各イベントのチラシ
- ・真如苑助成事業、地域ボランティア団体“うず”、2024 年度活動報告

ニールセン

北村朋子氏

講演会



再エネ自給率800%

デンマーク・ロラン島から吹く風

三鷹市自主グループ講師派遣事業

公開講座

お申し込みは
こちらから



【日時】令和7年1月12日(日) 13時30分～17時30分

【場所】生涯学習センターホール 東京都三鷹市新川六丁目37-1

(三鷹中央防災公園・元気創造プラザ 4階)

第1部 13:30～ ニールセン北村朋子氏講演会

第2部 15:40～ 発電体験、ワークショップ&ステージ

※親子でご参加ください

【特別講師】ニールセン北村朋子氏 (Cultural Translator/文化翻訳家。DANSK主宰)

【定員】100名【教材費】500円

【主催】地域ボランティア団体“うず”【共催】NPO法人みたか市民協同発電

【協力】オフィス向陽葵、NPO法人 チームくじら号、一般社団法人 江戸小唄つながりコーチング、
みたか認知症家族支援の会・ひまな男部会、SPICE PLANET、ふうゆう、ART WITH、あそびとちえのわLabo

【後援】三鷹市、三鷹市教育委員会、社会福祉法人三鷹市社会福祉協議会

【問い合わせ・連絡先】地域ボランティア団体“うず”メール: satorara2001@yahoo.co.jp

このイベントは真如苑の助成を受けて行なっています

イベントの詳細は
こちらをご覧ください



